



祝 入学おめでとう



日教組教育賞受賞校

全国小学校



26名の入学児童(新開小学校)



クイズ

市内の石積水路に昔ながらの伝統的な手作りの水くみ水車が回っています。この水車は何町にあるでしょうか。次の3つからお選びください。



- ①立江町
- ②田浦町
- ③坂野町

応募資格

小松島市民の方、年齢制限はありません。

※はがきに答え・住所・氏名・年齢・性別を記入。
抽選で5名様に図書カード1000円分プレゼント!

(当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。)

あて先

〒773-8501
小松島市横須町1番1号 小松島市議会事務局 宛
(締切日5月31日消印有効)

前回もたくさんのご応募、ありがとうございました。
前回の答えは13ページ(下段)に掲載しています

「ご入学おめでとうございます」

市内の11小学校に233名、
2中学校に284名が入学

4月11日に市内の各小・中学校で入学式があり、在校生や先生に迎えられ緊張した中、元気に新生活がスタートしました。

目次

・ 常任委員会報告	2~5
・ 一般質問	6~13
・ 前号クイズ答え	13
・ 賛否表	14
・ 産業建設常任委員会視察 表紙写真募集	15
・ 6月定例会議日程・他 編集後記	16

常任委員会報告

3月12日から22日までの8日間に常任委員会を開催し、3月定例会議において各委員会に付託された議案に対する議案審査を行いました。また、予算決算常任委員会では、議案審査の他に、30年度に行う重要事業及び、9月定例会議に議会から市長に提出された議会評価意見書に対する予算反映等改善書についての説明を受けました。(3頁参照)

いずれの審査においても、委員と理事者による活発な質疑・応答が行われ、付託議案については原案のとおり可決されました。

予算決算

当初予算159億200万円
過去2番目の大型予算を可決

委員長 井村 保裕

◎開催日 3月15・16・19・20・22日

◎付託議案 第2号～第10号、

第29号～第33号

(議案名については14頁賛否表参照)

議会抽出の平成30年度小松島市予算重要事業(抜粋)



予算額
3億4,669万円

日峯大神子広域公園内に都市公園を再整備する。30年度は、既存施設の撤去や用地取得をする。

予算額
3,501万円

公民館整備事業

旧耐震基準の公民館をそれぞれ改修・改築する。本年度は北小松島公民館改修工事及び駐車場整備工事と小松島公民館の改修工事設計をする。



なお、その他の平成30年度小松島市予算重要事業は、小松島市議会ホームページをご覧ください。

事務事業評価に対する予算反映等改善書（抜粋）

行政からの予算反映等改善事項（平成30年度予算）

災害対策事業



食料、飲料水などの災害時用備蓄物資の維持管理と防災訓練・防災講座を展開し、自主防災組織など住民との協働による防災体制をめざす。



乗合バス協定路線運行事業

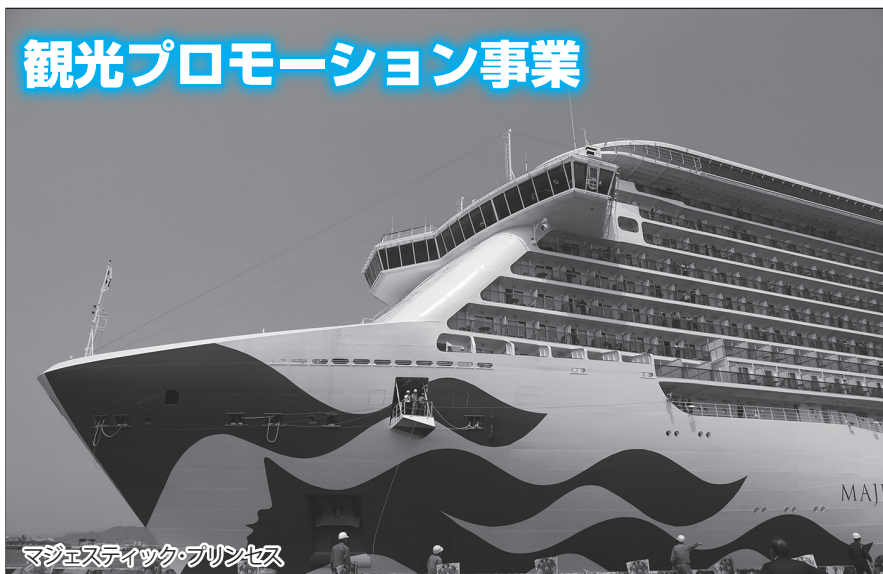


平成30年4月から運行するダイヤルートを変更。

- ① 全路線の南小松島駅乗り入れ
- ② イオンモール徳島及び羽ノ浦方面への経路便創設
- ③ 徳島バス独自路線との重複ダイヤの解消

さらに、公共交通マップの作成や、ICT技術の活用並びに広報媒体による案内強化につとめ、利便性を高める。

観光プロモーション事業



県内15市町村が加盟する「徳島東部地域DMO」が設立されることにより、さらなる観光振興が期待できる。

DMO設立にあわせ、本市独自の観光ビジョンを策定する。

（※DMOとは 目的地・到着地をマネジメント、マーケティングする組織のこと）

なお、その他の事務事業評価に対する予算反映等改善書は、小松島市議会ホームページをご覧ください。

総務

選挙公報発行条例の
制定を可決

委員長 安平剛之

◎開催日 3月12日
◎付託議案第11号〜第15号

◇付託議案の説明と質疑◇

◎議案第11号 小松島市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例については国家公務員退職手当法の改正に準じて、本市職員の退職手当について引き下げを行うもの。

米崎 具体的にどのくらい減額となるのか。

答 目安として、月給40万円の勤続約30年で定年退職した場合、約64万円減額となる。

◎議案第12号 小松島市議会議員及び小松島市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定については、投票率の向上、選挙啓発を目的に、候補者の経歴や政見等をまとめた選挙公報を発行するもの。

四宮 申請書類はいつ出すのか。

答 候補者説明会の開催時に記載方法について説明する。事前審査時に提出してもらう。

◎議案第13号 小松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例については、国民健康保険の財政運営責任主体が都道府県となる制度改正を受け、文言や国民健康保険税の税率及び税額を改正するもの。

◎議案第14号 小松島市消防団員等の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例については、政令の改正を受け、扶養親族のある消防団員等の補償基礎額にかかる加算について、配偶者にかかる加算額を引き下げるとともに、22歳以下の子にかかる加算額を引き上げる等の改正を行うもの。

◎議案第15号 小松島市消防手数料条例の一部を改正する条例については、政令の改正を受け、危険物施設を設置許可等の申請に対する審査事務手数料を引き上げる改正を行うもの。

◇所管事項に関する質問◇

米崎 ふるさと納税で昨年までは市内在住の方でも返礼品が出ていた。

なぜやめたのか。

答 総務省から技術的助言があり、納税の趣旨に反しているため中止した。

前川 来年度採用される職員数は。

答 現時点の予定では26名である。

前川 29名の退職で26名の採用となる。

なぜ3名減なのか。

答 人員管理は定員管理の適正化計画があり、平成32年度を目途に399名の定数を目標としている。昨年の4月1日現在で403名であり、職員の雇用も計画的に行っている。

文教厚生

保証債務履行請求事件の
調停案受託についてを可決

委員長 宮崎 欽司

◎開催日 3月13日

◎付託議案 第16号〜第24号
第27号〜第28号

◇付託議案の説明と質疑◇

◎議案第16号 小松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例については、制度改正を受け、文言を改めるとともに、事業の運営に関する協議会の委員として被用者保険を代表する委員をあらたに追加する改正を行うもの。

◎議案第17号 小松島市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例については、制度改正を受け、国民健康保険財政調整要件を改正するもの。

◎議案第18号 小松島市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例については、法律の改正を受け、後期高齢者医療加入時の住所地特例の適用対象者を拡大する等の改正を行うもの。

◎議案第19号 小松島市子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例については、徳島県の子どもはぐくみ医療費助成事業の制度改正に伴い、文言の改正を行うもの。

◎議案第20号 小松島市介護保険条例の一部を改正する条例については、第7期介護保険事業計画の期間における保険料の見直し等、所要の改正を行うもの。

常任委員会報告

◎**議案第21号** 小松島市指定地域密着型サービスの事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

◎**議案第22号** 小松島市指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの関係する介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

◎**議案第23号** 小松島市指定介護予防支援事業者の指定の基準並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例については、利用者が複数の事業所を紹介するよう求めることができる旨を利用者へ説明することを義務付ける等の改正を行うもの。

◎**議案第24号** 小松島市指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事

項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定については、介護保険法の改正に伴い、新年度から居宅介護支援事業者の指定・指導が市町村の事務とされることから、条例を新規制定するもの。

◎**議案第27号** 小松島市世代間交流健康センターの指定管理者の指定については、同センターの指定管理者を指定するもの。

◎**議案第28号** 調停案の受諾については、保証債務履行請求事件について、訴訟を提起する前に相手方より調停の申し立てがあり、徳島簡易裁判所より調停案の提示があったため、これを受諾することについて、議会の議決を求めるもの。

廣田 援用などによる欠損額はどれくらいか。
答 平成29年の4月から30年の2月までで不納欠損額は2,514万6,875円、累計して4,672万2,424円になっている。

◎**報告第1号** 平成29年度（平成28

年度対象）教育委員会の点検・評価報告については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定によ

産業建設

水道料金納入済証明書の発行手数料徴収を可決

委員長 武田 清

◎開催日 3月14日

◎付託議案 第25号及び26号

◇付託議案の説明◇

◎**議案第25号** 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第20条に規定する固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について

は、根拠となる法律の改正により、法律の名称の変更や引用箇所の条ずれ等を改正するもの。

◎**議案第26号** 小松島市水道事業給水条例の一部を改正する条例については、水道料金の納入額を証明する「水道料金納入済証明書」の発行について、本証明書発行手数料350円を新たに徴収する規定を追加する改正を行うもの。

◇所管事項に関する質問◇

吉見 水道の漏水について、料金は半

額の補助はあるのか。

答 従来から半額補助制度はある。広報等で周知する。

池淵 実態調査して、危険空き家192件、危険でない空き家は調べられているのか。全部で何件か。

答 783件である。

池淵 どのような利活用を促すのか、考えは。

答 中心市街地、空き店舗、対策補助金の創設をし、中心市街地の空き店舗利活用の推進を図っている。次年度、予算要望している。



市政 Q&A

一般質問・発言要旨

質問者名	件名	
井村 保裕	子育て支援について	P7
	小学校再編について	P7
	防衛施設周辺整備事業について	P7
吉見 勝之	葬斎場について	P7
	ごみの収集について	P7
	公民館について	P7
	中央会館について	P7
	防災について	P7
	施設の改修等について	P7
高木 幸次	広域ごみ処理施設建設事業について	P8
	交通安全対策について	P9
松下 大生	市営住宅について	P8
	市道整備等工事について	
	側溝及び水路清掃について	
	市財政について	P8
出口憲二郎	日峯大神子広域公園について	P9
	小松島市の花、ハナミズキについて	P9
	競輪事業について	P9
杉本 勝	日峯大神子広域公園進捗状況について	P10
	学校教育について	P10
	北小松島公民館改修について	
安平 剛之	地方公会計の整備について	P10
	個別施設計画策定について	P10
	学校再編基本計画について	
四宮 祐司	本市の生活排水処理について	P11
	介護保険について	P11
	地域子育て支援について	P11
池淵 彰	新年度予算編成について	P12
	農地転用及び開発許可について	
武田 清	四国横断自動車道（高速）について	P12
	県道小松島佐那河内線の歩道整備について	P12
	県の二級河川の整備について	P13

本市の保育料無料化への取り組みは

新風はなみずき 井村 保裕 議員

答
平成32年4月から
実施する



来庁者の駐車場が不足しているが

やまももクラブ 吉見 勝之 議員

答
来庁者用を50台分増やす



井村 国が来年4月から保育料を無料にすると報道されているが、詳細は。**児童福祉課長** 消費税増収分を見込んで平成32年4月から全面的に実施、5歳児を先行して平成31年4月から実施する。

学童保育クラブの 利用料を無料に しては

井村 学童保育は、放課後や長期の休みに保育を希望するひとり親家庭や共働き等の子どもを預かる子育て支援施設であり、塾や習い事や社会体育とは異なる。学童保育クラブの利用も無料にするべきではないか。

児童福祉課長 国の保育料の設定の考え方をよく研究し、県を通して制度の見直し等を働きかけていく。

井村 公設民営、地域運営方式で運営されているが、運営委員会の負担が大きすぎる。制度を見直してはどうか。**児童福祉課長** これまで

の果たしてきた役割は十分尊重する。地域運営委員会自体の法人組織化や他の事業者への運営委託など、市として統一的な運営方式がとれるように、各地域運営委員会と協議を重ねていきたい。

小学校再編計画の 見直しは

井村 小学校再編についてはこれまでの計画を見直していると聞くが、今後の予定はどうか。**教育政策課長** 平成30年

度に説明会等意見集約し、平成31年度中に財源見直しも含めた詳細な実施計画を制定する。

井村 小学校再編については、強い意志と覚悟が必要であると思うが、市長と教育長の見解は。**市長** 本市の将来を担う子どもたちのため、保護者や地域の方々の御意見等を伺いながら、鋭意取り組んでいく。

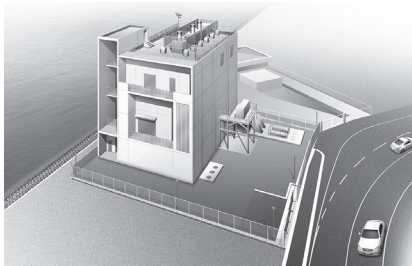
教育長 再編は必要不可欠であり、重要課題である。学校の適正配置、学

校規模の適正化に務める。

防衛施設周辺整備 の今後の計画は

井村 防衛施設周辺整備事業における、小松島航空基地周辺浸水対策事業の概要と実施計画は。

まちづくり推進課長 平成30年度より詳細設計に取り組む。和田島排水区域は、平成30年度にポンプ場の詳細設計を進め、平成31年度から排水能力、毎秒3.6トン有する新たなポンプ場の建設に着手する。また、日の出排水区域は、平成31年度から排水能力、毎秒0.7トン有する新たなポンプ場の建設に着手する。



ポンプ場完成イメージ図

吉見 駐車場整備の進捗状況は。**総務課長** 本庁舎東側を整備している。来庁者用50台分の駐車場を増やす。また、駐輪場は玄関のすぐ横に新設している。両方共4月から利用出来る。



本庁舎東側 駐車場及び駐輪場

で全国火葬場残骨灰諸霊供養を行っている。慰霊碑の建立も予定している。

全市ごみ戸別収集 への変更は

吉見 ごみの収集を全市戸別収集にしては。**環境衛生センター所長** 集積所での一括収集の方法が戸別収集より作業の安全確保や時間短縮が図れるため、合理的であり、現時点では市内全域を戸別収集にする考えはない。

公民館管理委託料 とは

吉見 公民館管理業務委託料 172万800円の詳細は。**生涯学習課長** 坂野、立

江公民館の運営委員会に支払う管理委託業務及び、各公民館「鍵」管理に支払う委託料。

中央会館の改修と 講座定員は

吉見 中央会館改修の進捗状況は。

生涯学習課長 新年度は1階住民研修室のじゅうたんの交換予定。3階を含め入り口など順次改善に取り組む。

吉見 各種講座で申込締切後でも定員以下であれば、途中からの受講を認めてはどうか。

防災士取得に費用 助成を

吉見 平成30年度の市総合防災訓練に避難所の運営を取り入れては。**危機管理課長** 図上訓練

から取り組み、レイアウトの展示と避難所運営に関する項目も検討する。

吉見 防災の割合は自助7・共助2・公助1と言われている。自助が大事なら自助力を高めるために、防災士取得にかかる費用の助成をしては。

危機管理課長 地域防災力の向上につながると認識。補助を検討する。

広域ごみ新施設での排水処理は

大互クラブ 高木 幸次 議員

答 新施設から発生するプラント排水などで場内再利用を図る

高木 新施設での排水処理はどうなるのか。

市民生活課長 新施設から発生するプラント排水などで、場内再利用を図るクロードシステムを採用することで、無放流となる。事務所等の生活排水については、合併処理浄化槽で処理後、環境基準を遵守したうえで放流するが、雨水についても一部は場内再利用などを検討する。

高木 現計画候補地での建設中止を求める反対署名の認識は。

市民環境部長 反対署名が提出された状況は、一定程度認識しており、今



後、一般廃棄物処理中間施設整備基本計画の柱となる基本的事項をもとにした、本市での市民説明会の開催等を通じ、事業理解に努めていく。

高木 反対署名提出を受け、現候補地の見直しを徳島市に要請しないのか。

市長 事業主体である徳島市が排水処理以外の点も含め、環境保全等の数値をしっかりと遵守した、安全安心な施設として建設するものと認識しており、候補地の見直しについては考えていない。

市道認定と管理は

高木 開発道路や農道

など道路補修できないところがあるが、なぜ市道認定して補修しないのか。

都市整備課長 市道編入等については、一定の基準を設け随時認定している。市道以外の本課管理の道路補修等も、緊急度合により判定し、必要に応じ対応を行っている。

高木 市道認定されていない道路での事故補償等についてはどうか。

都市整備課長 市道以外の市が所有し、管理している道路についても、道路の瑕疵に起因して生じた事故については、その過失に応じて賠償等の対応をしている。

公営住宅のあり方として空き家を活用し民間住宅の活用を

創生クラブ 松下 大生 議員

答 他市の状況を注視し今後研究してまいりたい

松下 現在、本市は、92

3戸の市営住宅を所有している。住宅使用料未収金の状況、住宅の稼働率及び維持管理に係るコストについての現状は。

住宅課長 使用料の未収金は、平成29年4月1日の過年度滞納繰越額4億1,600万円。稼働率は、管理戸数923戸のうち、用途廃止予定の空き家が224戸、入居戸数は566戸、市営住宅の27団地の維持管理全般として、年間約6,200万円となっている。

松下 建設費用や、多額のランニングコストを要し、多額の未収金を抱え

ている現状では、多くの住宅を市が保有する時代ではない。そこで、空き家が非常にふえて問題となっているが、他市では市営住宅への入居資格がある市民を対象とし、民間賃貸住宅に入居した場合、家賃の一部を補助する制度を導入し、市営住宅の補完として、民間住宅の空き室を活用している。また、平成29年に新たな制度ができ住宅の改修に係る費用に対して補助、また低額所得者の支援措置として、家賃低廉化に要する費用が受けられるようになった。このような制度が新たにでき



ている中、新しい公営住宅のあり方として空き家を活用し、財政に係るコスト面からも、民間住宅の活用をしては。

住宅課長 民間賃貸住宅の家賃補助については、制度の内容を把握し、本市の実情に適用可能か制度の導入による効果等を十分に見きわめた上で、他市の導入状況も注視をし今後研究をしていく。

市財政運営の今後は

松下 今後の予算規模の見込み、財政運営についてどう考えているのか。

総務部長 財政状況が厳しいときに先送りとなっ



里道（市道認定されていない道路）

小松島南中学校の 自転車通学生への 安全対策は

高木 小松島南中学校の遠距離通学支援に、スクールバスを運用しては。
学校課長 小松島南中学校の通学距離は、徒歩、自転車による通学の妥当な範囲内であり、現時点

では、スクールバスの運用は考えていない。

高木 悪天候時の安全対策や、災害保険の加入は。
学校課長 学校は、悪天候には、保護者に一斉メールで具体的な対応を指示している。また、全ての生徒が災害共済に加入している。

金長神社は観光施設か

新生クラブ 出口 憲二郎 議員

答 観光資源として価値化する



出口 この度計画された「日峯大神子広域公園」の中で、金長神社の処遇について、市民の関心が大きくなっている。この神社の設置から今日までの経過も考慮した取り扱いが必要であると考えているが、見解は。

まちづくり推進課長

民

その後本市では、金長だ

話阿波の狸合戦の総大将である金長だぬきをモチーフにした金長神社は、昭和31年映画会社の社長が建築費を寄進し、市内商工業者の協力を得て現在の建築物が建立されたと、「小松島市史・下巻」に記されている。

ぬきを観光資源として様々な取り組みを行い、現在では県内外まで知られるようになった。今後の取り組みとしては、行政ができる最大限の範囲で観光資源としての在り方について検討を行う。

ていた大型事業が続く中、本年度程度の予算規模は、数年間連続と考える。交付税の過誤調整による減額措置もあり、特に平成29年から32年までの間は本当に厳しい財政運営であると認識している。

松下

それらを踏まえ、

市長の考えは。

市長 厳しい財政認識のもと、後年度の負担を考慮し、行政サービス水準の維持向上を念頭に、市民が真に必要なとする施策や事業に、限られた財源を重点配分し、さまざまな政策課題への対応を進めたい。



金長神社

市の花、ハナミズキをどうするのか

出口 昭和63年に市の花として認定されたハナミズキの現状と、今後の取り扱いをどうするのか。

秘書政策課長

日米友好のシンボルとして、小

松島青年会議所が昭和51年、市内の小中学校に植樹したのが最初のハナミズキだった。その活動に多くの市民が賛同し、市民団体「ハナミズキを育てる会」が結成され、ハナミズキの植樹に携わってきた。このような背景を考慮し、市の花に選ばれた経緯や花をイメージできるようなホームページに手を加えたい。

出口 この度整備される日峯大神子広域公園のシンボルとしてハナミズキを1カ所にある程度まとめて植えることを検討してはどうか。

まちづくり推進課長

日峯大神子広域公園の植栽整備を行いたい。

競輪施設整備の基本的な方針は

計画については、ハナミズキをシンボリックな樹木として導入配置する。さらなる配置計画、管理保全については有識者会議、関係者との協議を踏まえ、検討を重ねていきたい。

出口

競輪施設整備計画が作成されているが、基本的な考え方として、身の丈に合った改修をするべきと考えるがどうか。

統括監

施設整備基金の運用内で整備を行い、借り入れはしない。

市長

今の計画を見直し、身の丈に合った施設整備を行いたい。



現在建設中の市営住宅 旗山2号棟

日峯大神子広域公園整備事業の進捗状況は

新生クラブ 杉本 勝議員

答 用地確保は関係者との合意に至る



杉本 日峯大神子広域公園整備の進捗状況は。

まちづくり推進課長 用地確保を最優先課題に位置づけ、関係権利者の理解と協力を得られるよう

協議、交渉を重ね、現時点においてすべての関係者との合意に至った。

杉本 施設整備計画の取り組みについては。

まちづくり推進課長 基本計画及び詳細設計に取り組み、平成30年2月23日には、日峯大神子広域公園施設整備専門検討会

議を設置し、専門的見地からの提案や意見などを集約し、取りまとめを進めている。

教員の労働環境の改善を

杉本 教員の超過勤務時間。

学校課長 県の教育委員会の調査において、本市

では小学校・中学校各1校が抽出調査の対象となり、1人当たりの超過勤務時間は、小学校では14時間30分、中学校では20時間18分という結果となった。小学校では、授業準備、教材研究、保護者対応、調査物の作成をし、中学校はこの上に部活動の指導に多く時間を割いている。

杉本 部活動を担当する

先生の超過勤務時間は。

学校課長 部活動には、早朝練習を1時間ほど、授業終了後3時間から4時間程となっている。土・日曜日は2時間から3時間、練習試合など大会への引率等があり、遠征はほぼ1日がかりの勤務時間となっている。

杉本 長い勤務時間を県と市は、どう取り組むのか。

学校課長 県教育委員会では、若手の教職員を中心とした働き方改革タスクフォースを設置し、意見交換を進めており、業務改善の指針が示される予定である。市教育委員会においても人的支援、

公会計財務書類等の作成は

みらいの会 安平 剛之議員

答 3月中の完成を目指す



安平 総務大臣より平成29年度中に作成するよう

要請のあった財務書類等は作成されたのか。

財政課長 平成28年度決算から国の示す統一的な基準による財政書類の作成に向け、資産の移動状況、連結対象団体から資料収集等を実施しているが、まだできていない。

安平 資産価値を管理するための固定資産台帳の整備は終わっているのか。

総務課長 平成27年度から2カ年をかけ、固定資産の調査確認を行い、固定資産台帳システムとして導入整備が完了している。

安平 資産台帳ができて

いるのなら各事業別・施設別のコスト(原価)を全て把握されているのか。

財政課長 コスト管理はまだできていない。

個別設計画策定状況は



安平 1年前の3月に総合管理計画を策定され、各課に指示されたと思うが、各課は着手されたのか。

総務課長 昨年11月、あり方検討会議において個別設計画策定の手引き及び公共施設の廃止・統合・複合化・連用・更新の方向性を判断するにあたっての考え方を各課に周知した。現在動きのある課は4課把握している。

安平 個別計画をつくるにあたり、職員は相当な時間のかかる仕事をやらなければならないという認識はもっているのか。

人事課長 老朽化の程度が激しく、建て替えの検討時期が迫っているもの、他の施設との複合化を検討すべきもの、地元との調整が必要なもの、既存の施設計画がないものなどについては、事務負担が特に大きいと認識

予算確保等学校現場への支援につとめる。また、部活動指導員の配置の動向を注視し、部活動の充実を図る。

2学期制について

杉本 2学期制のメリット・デメリットは。

精神的、時間的なゆとりの中で、授業実数が確保できること。デメリットは、学期途中に長期休業日が入ると学校生活のリズムや学習の継続性が失われることがある。三者面談等を行い、保護者とも子どもの学習状況の情報共有に努めている。



部活動の風景

汚水処理普及率向上への取り組みは

公明党 四宮 祐司議員

答 設置費助成の限度額を1.5倍向上させた

四宮 本市の汚水処理普及率は他市に比べて低い

が、向上させていくための具体的な取り組みは。

まちづくり推進課長 平成30年度より単独処理槽

やくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換に対する設置費助成の限度額を平成29年度の助成と比

て1.5倍増額する。

四宮 浄化槽維持管理に

ついて、まだまだ市民に認識されておらず料金を下げて、もっと検査を幅広く受けやすいようにしてはどうかとの市民の声もあるが、市の見解は。

まちづくり推進課長 年3回以上の保守点検、年



1回の清掃や法定検査、いわゆる水質検査が義務づけられているが、本市における法定検査の受検率は、平成28年度末現在で51.6%と低い受検結果となっている。まずは制度の周知や維持管理に関する内容の普及啓発を図っていく。

している。

安平 仕事量を増やして、職員にどういう働き方を指示するのか。

人事課長 業務量の増となる部署については職員数の増をもつて対応することを基本としている。

特定の部署に超過勤務が偏らないよう配慮する中

で働き方についても考えていく。

安平 効率や配置がえで対応とのことであるが、本当にこれで個別施設計画が完遂できるのか。

副市長 人口減少の中で将来の小松島市・将来の市民のために、今、一生懸命努力して汗をかか

ねばならないと考えている。

安平 今後、人口減少・社会保障費の増大等難しい局面となる自治体にはこの財務書類と個別施設計画は重要な政策と考えるが。

市長 大変重要と認識している。

介護保険料の値上げの理由は

四宮 介護保険料を5、

900円に上げる方針であるが、今回の保険料設定の背景は。

介護福祉課長 今後の要

介護、要支援認定者数等の推計をもとに、向こう3年間の給付見込額等を算出した上で、介護保険料基準額を設定した。今

後は、団塊の世代の方全てが75歳以上となる2025年を見据えて、

国の制度改正等の動向を注視しつつ、施策の充実に取り組んでいく。

地域子育て支援センターの今後の整備予定は

四宮 子育てする保護者

の方が地域や社会とつながる場所として利用すると思われるが、日常買い物をするようなところに

気軽に通える場所が増えれば、小松島市がより子育てしやすいまちとして

のアピールになると思うが、さらに整備していく予定はあるのか。

児童福祉課長 子育て中の保護者の方のアンケートでも、身近に行きたい

ときに行けるところに欲しいなどの意見が多数寄せられている。また保育

所から認定こども園へ移行を検討している事業者の動向と今回のショッピングセンターでの開設や既存の地域子育て支援センターでの利用状況を踏まえて、設置を検討していく。



新しく開設された子育て支援センター

女性が活躍する社会に向け 新年度予算への反映は

みらいの会

池淵 彰 議員

答
母と子を対象に専門職による訪問事業を実施する

池淵 本市においても、また徳島県においても、女性が活躍していく社会の実現に向け、新年度予算にも反映されたものと思うが、新年度予算編成は。

や移住体験を実施するほか、消防施設整備事業から自殺対策事業、法律相談事業などに取り組む。

平成30年度の重点・重要施策は

池淵 平成30年度、重点・重要施策である事業は。
財政課長 日峯大神子広域公園整備事業では用地取得及び既存施設の撤去等に要する経費、3億4,669万円。防衛施設周



高速道路に作る津波一時避難場所は

新生クラブ 武田 清 議員

答
市内7ヶ所を選定し
国と協議中

武田 徳島東から阿南間の進捗状況は。

まちづくり推進課長 本市区間の用地取得率99%。国の平成30年度当初予算109億、134億円が揭示された。

武田 1.4キロの新居見トンネル工事の着手時期と期間は。

まちづくり推進課長 示されていない。国、県に要望する。

武田 法面に作る津波一時避難場所は。

まちづくり推進課長 市内7ヶ所を選定し国と協議している。

武田 周辺整備を早く進めては。

まちづくり推進課長 市の

道の機能回復と田浦43号線神田瀬川をまたぐ道路橋整備の促進に努めている。

県道小松島・佐那河内線の周辺整備について

武田 周辺の歩道整備における今後の取り組みは。

まちづくり推進課長 高速と交差する8メートルは、早期に工事を着手する。残りの区間の整備は、鋭意取り組む。

武田 市道日開野19号線と交差する場所は、低地で浸水が激しく、県道や市道も通行不可となるが

対策は。

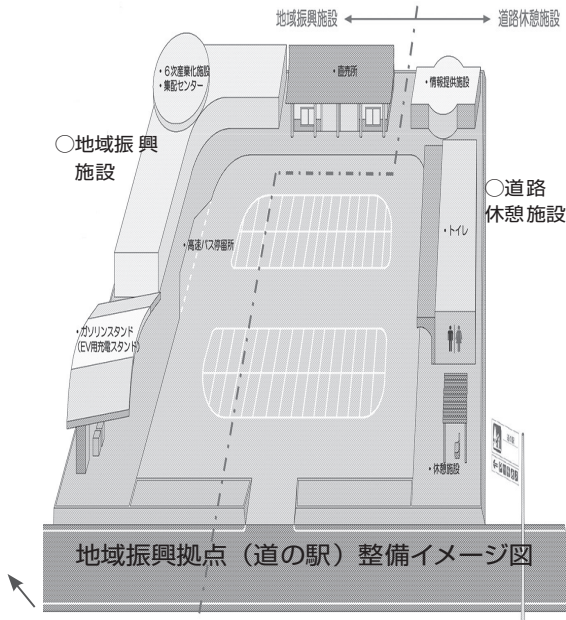
都市整備課長 地区全体の排水計画、水路整備を行う。周辺家屋の浸水被害や市民生活への影響が大きいことから、関係機関と連携して対応したい。

武田 見安小グラウンドの整備と今後の工事については。

教育次長 グラウンド南側の整備が完了。今後、東門を新設し、校舎北側への車用通路を設ける。校舎側の樹木の撤去や、記念碑等の移設を行い、グラウンドを隅々まで使用できるように、平成30年度中に完了したい。



財政課長 心身への不調や育児への不安等が出やすくなる産後の母と子を対象に専門職による訪問事業を実施し、従前から取り組んでいる母子保健事業や産前産後マサポート事業とあわせて実施する。農業振興地域整備計画の改定を行い、農業振興に関する各種施策を計画的に推進。また移住・定住相談窓口の設置



第一回臨時会議を開催

平成 29 年度小松島競輪事業特別会計補正予算の審議のため、3月2日第一回臨時会議が開催された。

10 億円の追加補正予算を可決

3月開催予定の国際自転車トラック競技支援競輪に備え、緊急に通常開催収入に対応した的中車券払戻金等に所要の補正を行うもの。

予算決算常任委員会に付託審査し審査の結果、賛成多数により可決し、本会議で同議案は賛成多数で可決した。

小松島競輪事業調査特別委員会への調査権限を付与



18 億円から 20 億円の事業費を投じて競輪施設が整備されようとしている競輪施設の整備及び改修など施設整備に際して競輪事業に特化し調査研究をするのが本委員会である。競輪事業に係る施設整備に関する事項の調査を行うため、地方自治法第 98 条第 1 項に規定する委員会への調査権限を付与するため、委員会提出議案として議長に提出した。

委員会提出議案第 1 号を可決

採決の結果、地方自治法第 98 条第 1 項に規定する委員会への調査権限付与は、可決した。



前号 (116号) クイズの答え

② 競輪

(前号の問題)

2017 年日本プロスポーツ大賞新人賞に選ばれた小松島市在住のスポーツ選手、太田竜馬さんは何のスポーツ選手でしょうか。

次の 3 つからお選びください。

- ① 野球 ② 競輪 ③ ゴルフ

★前号クイズ応募総数 62 通
クイズへのご応募、コメントお待ちしております。

迎交通対策事業で、浸水防除の基幹施設となる雨水ポンプ場の実施設計に 1 億 6 2 9 万円。四国横断自動車道の立江瀬淵地区への地域活性化の拠点施設をはじめ、地域活性化インターチェンジの設置に向けて取り組む小松島南部地区都市再生整備事業で、3, 5 5 7 万円。地

総務部長

移住相談窓口

池淵

人口増対策の具体的な移住・定住策は。

移住・定住対策は

人口増への

域子育て支援センター事業として既存の事業分とあわせ、3, 5 3 3 万円。以上が重要、重点施策の概要である。

池淵

小松島だからこそ、というものを見い出してほしい。

池淵

の設置また高校生など、市内の事業者との交流拠点となる場所を設置する。若者定住策は、若者を中心としたワークショップを行う中での P R 動画の作成なども実施する。



整備が完了した児安小学校正門前

神田瀬川・芝生川の維持管理について

武田 草や葎が生い茂り水の流れを阻害している。対策は。

まちづくり推進課長 昨年

年に続き、葎や土砂の除去を実施する。

武田 神田瀬川に架か

る市道橋は、川幅より狭く、水の流れを阻害している。架け替えができないか。

都市整備課長 まずは上流域の浸水原因の調査をする必要がある。

議員の賛否表 (平成30年3月定例会議)

議案等		議員名 (議席番号順)															
		松 下 大 生	四 宮 祐 司	高 木 幸 次	米 崎 賢 治	池 淵 彰	片 田 真 弓	杉 本 勝	前 川 英 貴	廣 田 和 三	井 村 保 裕	吉 見 勝 之	武 田 清	出 口 憲 二 郎	安 平 剛 之	佐 野 善 作	宮 崎 欽 司
第2号	平成30年度小松島市一般会計予算	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提 第1号	小松島市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例について	○	●	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 退は退席 欠は欠席 ※議長 (北野 恒男)は、採決には加わりません。

以下の議案35件は全会一致で可決。

第3号	平成30年度小松島市競輪事業特別会計予算	第22号	小松島市指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
第4号	平成30年度小松島市後期高齢者医療特別会計予算		
第5号	平成30年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	第23号	小松島市指定介護予防支援事業者の指定の基準並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
第6号	平成30年度小松島市国民健康保険特別会計予算		
第7号	平成30年度小松島市土地取得事業特別会計予算	第24号	小松島市指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について
第8号	平成30年度小松島市介護保険特別会計予算		
第9号	平成30年度小松島市公共下水道事業特別会計予算	第25号	企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第20条に規定する固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について
第10号	平成30年度小松島市水道事業会計予算		
第11号	小松島市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例について	第26号	小松島市水道事業給水条例の一部を改正する条例について
第12号	小松島市議会議員及び小松島市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について		
第13号	小松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	第27号	小松島市世代間交流健康センターの指定管理者の指定について
第14号	小松島市消防団員等の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例について		
第15号	小松島市消防手数料条例の一部を改正する条例について	第28号	調停案の受諾について
第16号	小松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	第29号	平成29年度小松島市一般会計補正予算 (第5号)
第17号	小松島市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例について	第30号	平成29年度小松島市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)
第18号	小松島市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	第31号	平成29年度小松島市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)
第19号	小松島市子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	第32号	平成29年度小松島市介護保険特別会計補正予算 (第2号)
第20号	小松島市介護保険条例の一部を改正する条例について	第33号	平成29年度小松島市公共下水道事業特別会計補正予算 (第2号)
第21号	小松島市指定地域密着型サービスの事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	第34号	人権擁護委員の推薦について
		第35号	人権擁護委員の推薦について
		第36号	人権擁護委員の推薦について
委提 第1号	小松島競輪事業調査特別委員会への調査権限付与 (地方自治法第98条第1項について)について	第37号	教育委員会委員の任命の同意について

産業建設常任委員会視察報告

視察日及び視察先

- ・平成30年4月11日（水）
徳島東IC（徳島市南沖洲）、
道の駅 針テラス（奈良県奈良市）
- ・平成30年4月12日（木）
マツゲン有田球場（和歌山県有田市）

出席者

- ◎委員長 武田 清
- ◎副委員長 杉本 勝
- ◎委員 宮崎 欽司、佐野 善作、出口 憲二郎、
井村 保裕、池淵 彰、吉見 勝之、
米崎 賢治、松下 大生
- ◎議員 安平 剛之
- ◎議長 北野 恒男

調査項目

- ・高速道路、道の駅がもたらす効果等について
- ・野球場の施設整備や管理運営について

目的

本市では地域活性化インターチェンジの建設や都市公園のグラウンド等再整備を控え、高速道路、道の駅がもたらす効果等及び野球場の施設整備や管理運営について調査する。

調査概要

【徳島東インターチェンジ（仮称）】

徳島東インターチェンジ（仮称）は、平成31年度の供用開始を目指し、現在、橋脚部分等が建設中であり、現場で進捗状況の確認を行い、国土交通省担当者から今後の整備状況等について説明を受けた。

【針テラス】

針テラスは、駐車台数510台、施設規模約40,500㎡の西日本最大級の規模を誇る道の駅であり、大阪―名古屋を結ぶ名阪国道と奈良県北東部の各地への交通拠点として重要な役割を果たしている。

また、商業施設として、レストラン、温泉施設、イチゴ園等があり、農産物・加工品販売や情報発信コーナー等、観光拠点施設としての役割も担っている。

【マツゲン有田球場】

同球場は、海岸近くの埋め立て造成地に立地していることから、サビや腐食等の塩害による被害が激しい箇所もあり、強い材料や工法で修繕等に努力している状況である。周辺には住宅が建っておりナイター設備は当初から設置しておらず、外周防球ネットの高さは25mの設置であった。

施設の運営に関しては、平成19年より命名権を売買し、地元スーパリーの松源と現在も契約を締結し、球場内の広告掲載のためスポンサー企業の募集も行っている。

平成23年からは指定管理者制度を導入し、民間の活力により体育施設利用者のサービス向上と経費削減を図っているとのことであった。



マツゲン有田球場

「議会だより」 表紙写真募集



30年2月(116号)表紙に記載された
山田勝二様(坂野町)の写真

- | | |
|------|---|
| テーマ | 議会だより表紙にふさわしい、とっておきの一コマ |
| 応募資格 | 市内在住・在勤・在学の方 |
| 応募方法 | 応募用紙に必要事項をご記入の上、写真（A4サイズ）を添え、市役所2階、議会事務局までご提出ください。 |
| 応募規定 | 応募作品については本人が撮影した未発表のものに限ります。
被写体に人物、会社、個人の所有物などが入る場合は、その旨了承を得た上でご応募ください。 |
| 応募締切 | 7月10日 必着（8月5日発行号） |
| 応募先 | 〒773-8501 小松島市横須町1番1号 小松島市議会事務局 |
| 問合せ先 | 小松島市議会事務局 Tel 32-1359 |

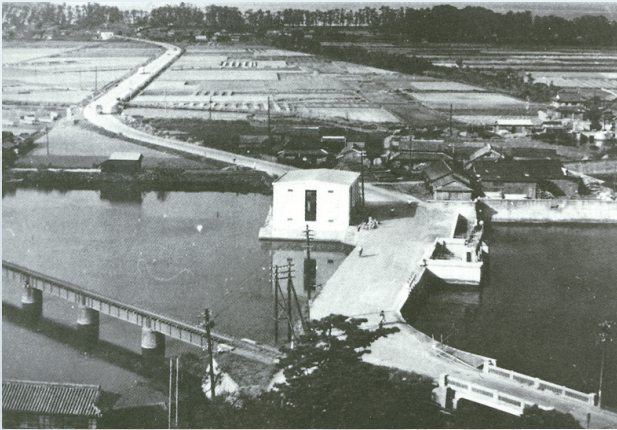
平成30年6月 定例会議 日程

◎開会時刻はすべて午前10時です。

日	月	火	水	木	金	土
10	11	12	13	14	15	16
	開会	休会	質疑・一般質問 市議会コンサート	質疑・一般質問	休会	
17	18	19	20	21	22	23
	総務 常任委員会	文教厚生 常任委員会	産業建設 常任委員会	予算決算 常任委員会	休会	
24	25	26	27	28	29	30
	議決・散会					

写真で見る市内の 今昔風景①

昭和30年頃



現在



赤石山住吉神社から望んだ金磯町の風景。
手前にJR牟岐線の鉄橋、中央の建物は旧金磯ポンプ場、遠くに弁天さんと横須の松原。

発行／小松島市議会 議長 北野恒男

ふれあい市議会コンサート

3月6日、定例会議の一般質問初日のお昼休みに、本会議場においてふれあい市議会コンサートが開催されました。「ザ・クリフ」さんにご出演いただき、「こまポン参上!!」や「義経ドリームロード」などを唄っていただき、ご来場の皆様と一緒に楽しみました。

市議会では、6月・9月・12月の各定例会議における出演者を募集しています。
出演のお問い合わせは、
小松島市議会事務局 Tel 32-1359 まで



編集／議会広報特別委員会 委員長 吉見勝之

編集後記

皆様いつも議会広報誌を読んでいただきありがとうございます。今年には桜の咲く期間も長く、花見を楽しみ過ぎてしまったかと思えます。平成30年3月定例会議等の動きをお伝えいたします。

当初予算、条例案、各常任委員会、一般質問、議員の賛否表、視察報告等、広報委員一同編集作業に一生懸命頑張って市民の皆様にお届けいたします。市政、議会について関心を持ち、友人、知人と会話や議論し合いご意見をいただきたいと思っています。

広報委員 杉本 勝

広報委員

- 委員長 吉見 勝之
- 副委員長 米崎 賢治
- 委員 安平 剛之
- 委員 杉本 勝
- 委員 片田 真弓
- 委員 廣田 和
- 委員 四宮 祐司
- 委員 松下 大生